

<Aコース①一般事業主行動計画策定事業>

※アンケート調査集計結果、一般事業主行動計画を添付すること

1 アンケート調査	
① 実施日及び実施方法	平成29年12月15日 調査票を全従業員に配布
② 対象者数、回収数、回収率	対象者 4名 回収数 4名 回数率 4/4=100%
③ 調査結果概要 (調査により明らかになった課題)	<ul style="list-style-type: none">・従業員の育児状況について 現在、未就学児がいる従業員はいない・従業員の育児休業や育児支援制度の利用状況について 制度としての利用はしていない・会社の育児支援制度に対する要望について 短時間勤務制・フレックスタイム制・始業、終業時刻の繰上げ又は繰下げ・在宅勤務といった支援制度に対するの要望があった・男性従業員の育児参加に対する考えについて (男性従業員がいない場合は省略) 子供がいない為に自身の育児参加に関してあまり考えていない。 考えるきっかけとして、制度としての情報提供を会社側から行っていく必要があると感じた。
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況	
① 設置日・メンバー	(設置日) 12月22日 (メンバー) 総計3名 ・都内勤務者 社長・総務担当・営業担当 (計 3名) ・都外勤務者 なし (計 0名)
② 運営の状況 (開催日、検討内容及び参加者数)	平成29年12月22日 活動内容及びスケジュールの確認 (3名参加) 平成30年 1月10日 調査票の集計結果についての発表、行動計画案の検討 (3名参加) 平成30年 1月19日 行動計画案についての確認と計画決定 (3名参加)
本取組に関する担当者	小倉 優樹

< Aコース③男性の育児参加推進事業 >

※アンケート調査集計結果、一般事業主行動計画を添付すること

1 アンケート調査	
① 実施日及び実施方法	平成29年12月15日 調査票を全従業員に配布
② 対象者数、回収数、回収率	対象者 1名 回収数 1名 回収率 1/1=100%
③ 調査結果概要 (調査により明らかになった課題)	<ul style="list-style-type: none">・男性従業員の育児状況について 子供がいない為、育児休業の取得もなし・男性従業員の育児休業や育児支援制度の利用状況について 育児休業・育児支援制度ともに利用はなし・男性従業員の会社の育児支援制度に対する要望について 柔軟な勤務形態・時間に対する要望があった (短時間勤務・在宅勤務等)・男性従業員の育児参加に対する考えについて 未婚の為、育児参加に対しての関心が少なく、「将来的にはこうしたい」といった具体的な考えにまで至っていない。
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況	
① 設置日・メンバー	(設置日) 12月22日 (メンバー) 総計3名 ・都内勤務者 社長・総務担当・営業担当 (計 3名) ・都外勤務者 なし (計 0名)
② 運営の状況 (開催日、検討内容及び参加者数)	平成29年12月22日 活動内容及びスケジュールの確認 (3名参加) 平成30年1月10日 調査票の集計結果についての発表、行動計画案の検討 (3名参加) 平成30年1月19日 行動計画案についての確認と計画決定 (3名参加)
本取組に関する担当者	小倉 優樹

<Bコース①仕事と介護の両立推進事業>

(社内用)

※ニーズ調査集計結果を添付すること

1 ニーズ調査	
① 実施日及び実施方法	平成29年12月15日 調査票を全従業員に配布
② 対象者数、回収数、回収率	対象者 4名 回収数 4名 回収率 4/4=100%
③ 調査結果概要 (調査により明らかになった課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について 現在の従業員には介護対象者はいなかった ・今後の従業員の介護見込みについて 介護の可能性がある従業員と介護することはない従業員が半々である ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 殆どの従業員に認知されていない ・仕事と介護の両立に関する不安について 介護制度についての知識がない点、仕事と介護の両立が出来るのかどうかという点、介護する状況になった場合、そういった関連のサービスが適切に受けられるかどうかという点についての不安が多い ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 長期に休みを取って介護したい従業員と介護をしながら仕事も両立させたい従業員とおり、従業員と介護対象者の状況に応じて使える社内制度が必要である
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況	
① 設置日・メンバー	(設置日) 平成29年12月22日 (メンバー) 総計 3名 <ul style="list-style-type: none"> ・都内勤務者 社長、総務担当、営業担当 (計 3名) ・都外勤務者 なし (計 0名)
② 運営の状況 (開催日、検討内容及び参加者数)	平成29年12月22日 活動内容及びスケジュールの確認 (3名参加) 平成30年 1月10日 調査票の集計結果についての発表、行動計画案の検討 (3名参加) 平成30年 1月19日 行動計画案について確認と計画決定 (3名参加)
3 策定した取組計画 (内容及び取組時期)	
平成29年度～仕事と介護の両立、介護休業制度の説明会を実施する (年1回程度)	
本取組に関する担当者	小倉 優樹

<Bコース①仕事と介護の両立推進事業>

(社外用・都ホームページ掲載用)

企業名	株式会社 サーフコミュニケーションズ
所在地	東京都港区南青山六丁目13番4号 ソフトタウン南青山408号室
業種	情報通信業
常用労働者数	4名
事業内容	インターネットビジネス及び広告の企画・制作・運用
ホームページ	http://surfcom.jp/
1 ニーズ調査	
① 実施日及び実施方法	平成29年12月15日 調査票を全従業員に配布
② 対象者数、回収数、回収率	対象者 4名 回収数 4名 回収率 4/4=100%
③ 調査結果概要 (調査により明らかになった課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について 現在の従業員には介護対象者はいなかった ・今後の従業員の介護見込みについて 介護の可能性がある従業員と介護することはない従業員が半々である ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 殆どの従業員に認知されていない ・仕事と介護の両立に関する不安について 介護制度についての知識がない点、仕事と介護の両立が出来るのかどうかという点、介護する状況になった場合、そういった関連のサービスが適切に受けられるかどうかという点についての不安が多い ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 長期に休みを取って介護したい従業員と介護をしながら仕事も両立させたい従業員とおり、従業員と介護対象者の状況に応じて使える社内制度が必要である
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況	
① 設置日・メンバー	(設置日) 平成29年12月22日 (メンバー) 総計 3名 ・都内勤務者 社長、総務担当、営業担当 (計 3名) ・都外勤務者 なし (計 0名)
② 運営の状況 (開催日、検討内容及び参加者数)	平成29年12月22日 活動内容及びスケジュールの確認 (3名参加) 平成30年1月10日 調査票の集計結果についての発表、行動計画案の検討 (3名参加) 平成29年1月19日 行動計画案について確認と計画決定 (3名参加)
3 策定した取組計画 (内容及び取組時期)	
平成29年度～仕事と介護の両立、介護休業制度の説明会を実施する (年1回程度)	